



志岐高便り

第174号

発行責任者
平山 啓一



携帯
サイトへ

長崎県立志岐高等学校

長崎県志岐市郷ノ浦町片原触88

[TEL]0920-47-0081

[HP] <http://www2.news.ed.jp/section/iki-h/>

巻頭言



「令和2年度、始まる」

校長 平山啓一



桜を楽しむ余裕もなく迎えた4月でしたが、一度も気の休まらないまま終わろうとしています。新型コロナウイルス感染拡大のため、3月に続けて2度の臨時休校が重なり、4月の登校は2日間だけとなってしまいました。改めて、当たり前前の日常がどんなに尊く奇跡であったか、日常がいかにも多くの人の努力で支えられていたのか、を思い知らされる毎日です。不運を思えばきりがありますが、生徒の皆さんには今この世界で起きている事実をしっかりと見届けてほしいと思います。そして、常に自分に問いかけてください。

「今、自分にできることは何か、何をすべきか？」

「社会に出たとき、自分は何ができるのか、何をすべきか？」

これらの問いに本気で向かい合うことが、高校生としての使命ではないでしょうか。今こそ、自分へのリーダーシップと他者へのフォロワーシップを強く意識して、日々過ごしてほしいと思います。

さて、134名の新入生と15名の先生方を迎えての新年度は、異例のスタートとなりましたが、何とか無事に入学式を行うことができました。この日に至るまで、数多くの方々にご尽力いただきましたことを心から感謝申し上げます。しかし、保護者の皆様にはお子様の晴れの姿をお見せすることができず、深くお詫び申し上げます。一部ですが、新入生の皆さんに贈った言葉をご紹介します。

一つ目は、「**自分をよく知る**」ということです。将来を考えるためには、自分をよく知ることが大事です。いずれ一人ひとりが自分の持つ何かを活かして社会を支えていくこととなりますが、その何かを知る3年間にしてほしいと思います。自分をよく知るには、チャレンジが不可欠です。好きなことはもっと好きになるようにチャレンジする。一方で、興味や関心がないことやしたくないことへのチャレンジを大事にする。自分へのリーダーシップを発揮してどんどんチャレンジし、知らなかった自分に出会っていきましょう。

二つ目は、「**自分の考えを持つ**」ということです。複雑化する社会では、これまでの常識や判断が通用しない「答えのない問題」が増えていくでしょうが、その一つ一つにしっかり向き合っていかなければなりません。そのためには、自分の考えを持つことが大事です。自分の置かれた立場で、「自分ならどうするか」「自分なら何ができるか」と自分に問いかけ、自分なりの考えと行動で問題に対峙する「フォロワーシップ」を身に付けてほしいと思います。何事も鵜呑みにすることなく、自分の頭でしっかり考えて行動していきましょう。

三つ目は、「**自分の視野を広げる**」ということです。2年後の令和4年から、成人年齢が今の20歳から18歳に変わり、高校生でありながら成人としての責任を負うこととなります。大人になるということは、他の人や全体のことを思い遣って判断したり、違いを認めて支え合ったりできるようになるということです。そのためには、自分の視野を広げる努力が必要です。これから様々な考えを持つ人と積極的に交わり、自分にはないものを一つでも多く学ぶとともに、本や新聞を開いて多様な価値観に触れ、自分の視野を広げてものの見方や考え方を鍛えていきましょう。

やっと始まった新学期も再度休校となり、生徒の皆さんの落胆や保護者の皆様のご心配を思うとやるせない限りですが、今はとにかく感染予防に努めなければなりません。時間の止まった教室に、再び当たり前前の日常が動き出すことを心から祈っています。

第 3 学 年 よ り

いよいよ73回生も最高学年となり、高校生活も残り1年となりました。「全力で創る未来への架け橋」の学年スローガンを胸に、生徒・職員共々学年全体で一丸となって頑張っていきましょう。

さて、皆さんは今、夢や目標を持って過ごしていますか。そして、その気持ちを具体的な行動に移していますか。休校期間が続いていますが、皆さんは今年受験生です。受験というレースは始まっています。そのことを忘れずに、与えられた課題に取り組むと同時に、進路研究や学問研究を進め、自分に必要なプラスαの学習に取り組んでください。そして、何事にも「自分から」「前向きに」取り組んでください。

保護者の皆様におかれましては、休校が続き、ご負担をおかけしております。お子様の進路のことなどでご相談がございましたら、担任までどうぞご連絡ください。最後になりますが、今年度もお子様の希望進路の実現に向け、学年職員13名でしっかりとサポートしていきます。1年間どうぞよろしくお願いいたします。



第 2 学 年 よ り

74回生、壱岐高2年目スタート！

Survive the New Epoch(新時代を生き抜こう)というキャッチフレーズの下、昨年度は、様々な取組を行ってきました。勝負の2年目、一人一人の成長のスピードをさらに高められるよう学年団一同、生徒の皆さんと共に頑張っていくしますのでどうぞよろしくお願いいたします。

自転車プロジェクト始動。進路実現の可能性を高めるキーワードは3点(①進路志望(前輪)②学力(後輪)③生活習慣(フレーム))です。言い換えると、「質の高い生活習慣を身につけることが、学力を向上させることにつながり、それによって自分の希望進路を実現することができる。」ということになります。新たなクラスメイトと共に新たな

気持ちで学校生活を送るなかで、昨年度うまくいったことは継続し、うまくいかなかったことはきちんと整理して改善する謙虚さは忘れないようにしてください。今年度1年間を素晴らしい色で彩っていきましょう！



第 1 学 年 よ り

待ちに待った入学式を無事に終え、新入生は晴れて壱岐高生の仲間入りを果たしました。臨時休校明けに揃った生徒の皆さんの姿は、晴れ晴れとしたものでした。翌日、学年団紹介、学年主任挨拶、教頭講話等を含めた学年集会や、各教科のガイダンス、学級開きを行いました。新入生校内研修は延期となっております。今後、授業再開の折には、生徒の皆さんが少しずつ壱岐高校の生活になじみ、充実した日々が送れることを願います。学年のロゴマークでは、目指す生徒像を瑠璃色の玲瓏星(学年カラー=青)にたとえ、集団や社会への貢献、個々の活躍を願うものとなりました。保護者の皆様におかれましては、日々変化する状況に伴う学校の対応にご理解、ご協力いただきまして誠に有難うございました。今後とも宜しくお願い致します。



2020 team IKI high school 75th students & teachers



入学式の様子

新転任者紹介

<p>寺田五男</p>  <p>教頭 長崎西高校より</p>	<p>深川 文</p>  <p>国語、 中国語 長崎北高校より</p>
<p>本山優子</p>  <p>数学 長崎東中学校より</p>	<p>長岡康孝</p>  <p>地歴公民 長崎県教育庁より</p>
<p>浦田幸徳</p>  <p>国語 長崎西高校より</p>	<p>竹田正悟</p>  <p>国語 鹿町工業高校より</p>
<p>坂本 徹</p>  <p>保健体育 西彼杵高校より</p>	<p>田頭謙治</p>  <p>理科 長崎北陽台高校より</p>
<p>杉本麗奈</p>  <p>英語 壱岐商業高校より</p>	<p>井元玲央</p>  <p>数学、情報 猶興館高校より</p>
<p>福井芹香</p>  <p>養護 宇久高校より</p>	<p>愛合友香理</p>  <p>実習助手 五島市立 翁頭中学校より</p>
<p>米村 育</p>  <p>事務 諫早高校より</p>	<p>納富義郎</p>  <p>事務</p>
<p>里吉 愛</p>  <p>事務</p>	

5月行事予定 ①1年 ②2年 ③3年

※4月22日現在の予定です。

1	金	【臨時休校】
2	土	
3	日	【憲法記念日】
4	月	【みどりの日】
5	火	【こどもの日】
6	水	【振替休日】
7	木	夏服販売①、校内研修①
8	金	7校時：論コミガイダンス①
9	土	学校開放
10	日	
11	月	
12	火	生徒評議員会
13	水	
14	木	7校時：文理選択説明①(1組～4組) 心電図①
15	金	心電図予備日①
16	土	学校開放
17	日	
18	月	内科検診③
19	火	
20	水	内科検診③
21	木	高総体前【短縮】(～6/3)
22	金	
23	土	
24	日	
25	月	内科検診②
26	火	眼科検診①
27	水	内科検診②、生徒会役員選挙告示
28	木	LHR (文化祭企画①②, 進路③)
29	金	耳鼻科検診① 3・4校時：総探講演会①②③ 第1回英検一次(放課後)
30	土	第2回公務員模試(実教)③
31	日	

各分掌から

生徒支援部より

生徒支援部は、生徒の実生活に関わる業務に携わります。全ての生徒が心地よく生活でき、進路実現の礎となる規律ある環境の充実のため、時には厳格な激励と時には暖かい支援を目指して指導を行っていきます。生徒一人ひとりが魅力あふれる人物へと成長できるよう、落ち着いた学校生活を送れるよう、より良い環境作りや行事に取り組んでいきます。また、感染症予防対策については、県や香崎市と密に連携を取りながら、全職員一丸となって取り組んでいきますので、保護者の皆様におかれましても、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

いかなる社会であっても、人と人の繋がりは大切です。縁あって集まった全ての香岐高生が思いやりの気持ちに溢れ、いっそう「愛される香岐高、応援される香岐高」となるべく生活してくれることを願っています。

進路支援部より

進路支援部は、進路指導、図書・研修等の生徒の支援を行っていきます。よろしくお願いいたします。

さて、新型コロナウイルスによる緊急事態の中で、73回生は最高学年となり、進路を決定する1年が始まりました。3月、4月の自宅学習は目標を持ってしっかり学習できたでしょうか？これからどのような状況でも自分自身で学ぶ姿勢をしっかり持ってほしいと思います。

今年度から「大学入試センター試験」から

「大学入学共通テスト」と名を改め、新テストが始まります。「記述式問題の導入」や「英語外部検定試験の利用」などは見送られましたが、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」という「学力の三要素」を多面的・総合的に判断されるようになります。推薦入試においては、面接や小論文だけでなく必ず、「学力」が必要になってきます。つまり、どのような受験形態においても、確かな「学力」を求められ、かつそれを自ら「主体的」に学ぼうとしているかどうかが必要となってきます。この一年間は、しっかり学習することはもちろん、授業や学校行事、面談等においてしっかりと自分の考えを表現してください。3年生になると面談を数多く行いますが、面談を通して感じることは、「自分の考えを持ってはいるけれど、なかなか伝えることができない」ということです。社会が多様化している昨今ですが、不易な資質の1つに「コミュニケーション力」があります。受験や就職試験で面接の課される所が多いので、この一年間は、担任を中心に多くの先生方と面接の練習をしたいと思います。進路実現のための丸暗記の面接ではなく、大人としての会話ができるようになって欲しいと思います。たくさん先生と話をして下さい。人間力の高まりの先に学力の向上もあると考えています。

先の見えない状況が続いていますが、進路支援部としても情報提供を行っていきますので、保護者の皆様も進路意識を高めていただきたく思います。

東アジア歴史・中国語 コース

今年度は東アジア歴史・中国語コースに17名の生徒が加わりました。そのうちの12人が離島留学生として、県内外より入学し、本校での3年間の学校生活をスタートさせます。新入生のこれからの3年間で実りあるものになることを、心より願っています。



～Shane先生コラム～

This month pretty scary for the entire world. The new coronavirus has kept people inside and away from each other. School has been canceled and postponed. Now, it is not safe to leave the island. Crowded cities like Fukuoka and Nagasaki are at a much higher risk. It is best to stay at home and not go to restaurants or stores if you do not need to. However, Iki has many great places to take walks and enjoy nature by yourself. This month I took several trips to parks around Iki. With the cherry blossoms blooming and the weather getting nicer, it was a great time to do so. I hope you all can enjoy this island and stay safe as well.